

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.9

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	電子自治体情報化戦略推進事業	担当部署	情報化推進室		
総合計画体系				根拠法令計画など	なし		
基本政策(大項目)	4	おおきく躍動みんなで創るまちづくり		事業期間	開始	平成	24 年度
政策(中項目)	1	全員参加で創るまち なんと				終期	未定
(小項目)		行財政運営					
施策	5	効率的・効果的な行財政運営の推進					
基本事業	5	ICTを活用した行政運営の推進					
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input checked="" type="checkbox"/> SRP2020該当の有無							
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求							

◎事業概要(PLAN)

目的	情報化による業務の高度化や効率化を推進するため、鳴門市情報化計画「第5次なんとe-プラン」に基づき、情報システムの全体最適化等を図る。		事業内容(R1)	①「情報化投資事前協議書」等による情報化投資の一元管理体制の徹底を図る。 ②ICTを事務改善・効率化のツールとして有効活用できるよう、全庁的な視点による効果的なICT投資の推進に努める。 ③基幹業務システムの円滑な更新作業を実施する。 ④庁内ネットワーク端末の円滑な更新作業を実施する。				
実施方針	①情報化投資の一元管理体制の徹底を図る。 ②全庁的な視点による効果的なICT投資の推進を行う。 ③基幹業務システム更新。 ④庁内ネットワーク端末更新。			当初からの変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	情報システム導入報告書により事後状態把握まで行った項目(事業)数	42	44	未定	未定	未定	項目
	2							
成果指標			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
事前協議を経て全庁的な視点から実施した情報化投資の割合			100	100	100	100	100	%

事業の実施内容推移	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	各年度の実施(予定)内容	①情報化投資の一元管理体制の徹底 ②基幹業務システム更新 ③庁内ネットワーク端末更新	①情報化投資の一元管理体制の徹底 ②ペーパーレス会議システム導入	継続	継続	継続
事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額	0	0

事務事業名	電子自治体情報化戦略推進事業
-------	----------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容		①「情報化投資事前協議書」等による情報化投資の一元管理体制の徹底を図った。 ②ICTを事務改善・効率化のツールとして有効活用できるよう、全庁的な視点による効果的なICT投資の推進に努めた。 ③関係各課との連携を図りながら、基幹業務システムの円滑な更新作業を実施した。 ④庁内ネットワーク端末の更新作業について、目標スケジュールに沿った円滑な作業を実施した。					
	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	情報システム導入報告書により事後状態把握まで行った項目(事業)数	44	72	未定	未定	未定	項目
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	事前協議を経て全庁的な視点から実施した情報化投資の割合		100	100	-	-	-	%
	目標達成率(実績/目標)			100.0	-	-	-	%
事業費推移 (円)	年度		令和元年度決算					
			令和元年度予算	前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計		0	0	0	0	0	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		使用料・手数料	0	0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	0		
一般財源		0	0	0	0	0		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	事前協議を経て全庁的な視点から実施した情報化投資の割合		成果指標に対する所見	全庁的な視点での情報化投資の推進を図るとともに、基幹業務システム及び庁内ネットワーク端末の更新に関して、円滑な更新作業を実施した。		
	目標	100	%				
	実績	100	%				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	各業務システム間の情報連携が重要になっている状況であることから、今後も、引き続き、情報化投資の一元管理体制の徹底を図り、全庁的な視点での効果的な情報化投資の推進に努める必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	①情報化投資の一元管理体制の徹底を図り、ICTを事務改善・効率化のツールとして有効活用できるよう、全庁的な視点による効果的な情報化投資の推進に努める。 ②事務改善や効率化を図ることを目的としたペーパーレス会議システムの導入を行う。			
	令和3年度	情報化投資の一元管理体制の徹底を図り、ICTを事務改善・効率化のツールとして有効活用できるよう、全庁的な視点による効果的な情報化投資の推進に努める。			